

總會長金君植

◎ 総務 코너 ◎

(7月16日～8月15日)

総務 姜 栄 一

- 7月17～19日 教役者 研修会。日光・幸の湖荘
20日 日本キリスト教協議会 常任委員会 出席。
21日 在日本韓国YMCA 主催「敗戦50周年 記念集会」出席。
24日 在日韓国人問題研究所 理事会。
25日 総会神学校準備委員会。場所：東京教会。
定期総会에 献議案으로 具体案을 提案키로 하다。
26～28日 서울訪問。金守珍総務와 協議。
總會錄 合本件으로 印刷会社와 協議。
世界改革教会連盟 東北亜細亞教会 盧貞鉉教授와 協議。
30日 한사랑教会에서 説教。
31日 總會準備會 場所：總會事務所
8月1日 崔基興監督 來訪。
2日 BERLIN MISSION 來訪。
日本基督教会小池創造牧師 來訪。
4日 憲法委員会 出席。場所：總會事務所。
6日 한사랑教会에서 説教。
9～14日 韓國基督教会協議會 主催 禧年 國際協議會 出席。
日本キリスト教協議會 代表 8名 参加。
15日 한사랑教会 後任 予定者 吳大植牧師와 懇談。



解放を共に見つめる在日キリスト者青年に参加した青年会

「解放とは何か」テーマに討論
青年のものと、各々にとつての「解放」とは何なのか、そして真の意味で私達に何が「解放」されるためには何をどのようにすればよいのかについて真剣に考える場となった。

主題講演では、戦後50年を在日大韓基督教会と共に歩まれてきた李仁夏牧師(川崎教会)がその生涯を7つの時代に分け、ご自分のライフストーリーを各時代の在日史と織り交えながら、キリストとの出会いを通して、在日としてその福音をどのように理解して現在に至ったのかを詳細に語られた。特に「知って行う罪よりも、知らないで行う罪のほうが重い。知って行う罪にはその過程において、良心の呵責や葛藤があるが、知らないで行う罪にはその

8月14日から16日にかけて、岐阜県恵那郡付知町の「中央山荘」にて全国高校生夏期学校が開催された。参加者は講師等を含め30名であった。
今回のテーマは「日本国籍取得(帰化)の問題について考えてみよう」という大変難しく、また教会ではあまり取り上げられてこなかった問題を扱うこととなった。このテーマに関して、青年局の指導によって設定されたものではなく、高校生自らが春期研修会において決定したことを受けて、その要望に添って取り上げたものである。
講演は金聖孝牧師(熊本教会)が担当し、「日本人になりたい」という、「日本人」はいつたい何なのか。「日本人」とは何であり、日本に今どのような「日本人」がいてどのような「外国人」がいるのか、その境界線は何なのかを学び、その後日本政府から出されている帰化申請の手引き書の資料を見ながら、「帰化する」ということの意味、また帰化をして何がかわり、何がかわらないのかを、そして実際に帰化をした人たちのケースを取り上げ、高校生たちに自分で考える材料を提供した。
今回の夏期学校は、高校

生としてはじめてスタンス(寸劇)を企画した。そのため、分団は長く時間をとり、十分に議論を尽くして自分たちが「帰化」という問題をどのように考えるかを話し合った。
スタンスの発表は青年会の修養会の場で青年たちを観衆として行われた。高校生たちの熱演は先輩である青年たちにも大きなインパクトを与えた。高生たちの主張がそこに集約された内容であり、全体討論の時に、スタンスで自分の意見を表わしたいという意見が多く出され、この企画は高校生たちにとって重要なものとなった。ぜひ来年もしたいという結論となった。

西部地方女性連合会 定期大会開催
修養会開催等決議
西部地方 教会女性連合会 第十回定期大会が去月 六月六日(火)午前十一時 岡山教会堂에서 十二教会外 二伝道所等 九教会が参加、代議員二十九名が出席して開催された。
開会礼拝は 崔榮子副会長の司会。趙尚浩牧師の「말할 수 없는 주님의 은혜」(고린도후서 8:9)의 題目으로 説教が 있었다。
이어서 會長이 西部地方은 阪神大震災를 당하여 많은 衝擊을 받았으나 主님의 恩恵로 定期大會를 가짐에 대한 感謝의 開會辭와 新代議員과 來賓紹介、그리고 地方會長 金德化牧師와 全國教會女性連合會 李芸求會長의 祝辭가 있었다。
議事日程에 들어가 지난 一年間の 活動報告를 書記의 總括報告와 宣敎、教育、社會、青年、音樂部에 대한 各部의 報告가 있은後、一九九四年度の 決算報告約二八〇万円(養老院 세동의 집의 献金 五〇万円 包含)을承認하고 新年度 予算案一五〇万円을 通過시켜承認하였다。
閉會礼拝は 金善會長의 司會、朴光用牧師가 説敎하였다。
新年度の 重要な 活動計劃을 다음과 같이 決議하였다。
1、第八回 修養會 日時：一九九五年十月五日(木)～六日(金) 場所：神戸市「舞子ビラ」
2、復活節 合同礼拝 場所：西宮教会
3、次回 定期大會 場所：川西教会

帰化について真剣に討論した全国高校生夏期学校

大変難しく、また教会ではあまり取り上げられてこなかった問題を扱うこととなった。このテーマに関して、青年局の指導によって設定されたものではなく、高校生自らが春期研修会において決定したことを受けて、その要望に添って取り上げたものである。

講演は金聖孝牧師(熊本教会)が担当し、「日本人になりたい」という、「日本人」はいつたい何なのか。「日本人」とは何であり、日本に今どのような「日本人」がいてどのような「外国人」がいるのか、その境界線は何なのかを学び、その後日本政府から出されている帰化申請の手引き書の資料を見ながら、「帰化する」ということの意味、また帰化をして何がかわり、何がかわらないのかを、そして実際に帰化をした人たちのケースを取り上げ、高校生たちに自分で考える材料を提供した。

今回の夏期学校は、高校生としてはじめてスタンス(寸劇)を企画した。そのため、分団は長く時間をとり、十分に議論を尽くして自分たちが「帰化」という問題をどのように考えるかを話し合った。

スタンスの発表は青年会の修養会の場で青年たちを観衆として行われた。高校生たちの熱演は先輩である青年たちにも大きなインパクトを与えた。高生たちの主張がそこに集約された内容であり、全体討論の時に、スタンスで自分の意見を表わしたいという意見が多く出され、この企画は高校生たちにとって重要なものとなった。ぜひ来年もしたいという結論となった。

西部地方 教会女性連合会 第十回定期大会が去月 六月六日(火)午前十一時 岡山教会堂에서 十二教会外 二伝道所等 九教会が参加、代議員二十九名が出席して開催された。

開会礼拝は 崔榮子副会長の司会。趙尚浩牧師の「말할 수 없는 주님의 은혜」(고린도후서 8:9)의 題目으로 説教が 있었다。

이어서 會長이 西部地方은 阪神大震災를 당하여 많은 衝擊을 받았으나 主님의 恩恵로 定期大會를 가짐에 대한 感謝의 開會辭와 新代議員과 來賓紹介、그리고 地方會長 金德化牧師와 全國教會女性連合會 李芸求會長의 祝辭가 있었다。

議事日程에 들어가 지난 一年間の 活動報告를 書記의 總括報告와 宣敎、教育、社會、青年、音樂部에 대한 各部의 報告가 있은後、一九九四年度の 決算報告約二八〇万円(養老院 세동의 집의 献金 五〇万円 包含)을承認하고 新年度 予算案一五〇万円을 通過시켜承認하였다。

閉會礼拝は 金善會長의 司會、朴光用牧師가 説敎하였다。

新年度の 重要な 活動計劃을 다음과 같이 決議하였다。

1、第八回 修養會 日時：一九九五年十月五日(木)～六日(金) 場所：神戸市「舞子ビラ」

2、復活節 合同礼拝 場所：西宮教会

3、次回 定期大會 場所：川西教会

愛三産業株式会社

(株)済州カントリークラブ

取締役会長 白 昌 鎬
(東京教会 長老)

取締役社長 白 一 善
(東京教会 執事)

本社 〒130 東京都墨田区江東橋4-6-4
TEL (03) 633-7477(代)
FAX (03) 631-7703

韓国家庭料理

有限会社 高馬宇

代表取締役 金 元 洙
(東京中央教会長老)

本店 〒105 東京都港区新橋3-18-4
TEL 03(3431)3921, 03(3435)7809
FAX 03(3435)0706
荏原中延店 〒142 東京都品川区中延2-8-13
田畑実業ビル1F
TEL 03(3785)1020

株式会社 ニューキング 愛
有限会社 三

取締役社長 張 鐘 善
(名古屋教会長老)

ニューキング 四日市市野田1丁目965-1
TEL (0593) 31-4771(代)
三 愛 岡崎市大和町字荒田14-1
TEL (0564) 31-8893(代)

東京教会 留学生会 讃揚宣教団 組織

讚揚 宣敎團은 結團札拜
밋 開會札拜를 드렸다.
留學生會長 車昇勲氏의 司
會로 드린 동 札拜는 讚
頌과 祈禱에 이어 梁尚

人權主目로 지킵시다

9月3日主日を人權主日로 지킵시다

総会
社会局



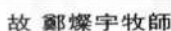
福岡中央教会は創立十周年を迎へ、去る七月二日同教会堂で記念礼拝を行った。同記念礼拝は崔正剛牧師の司会、讃頌、使徒信條による信仰告白、聖書イザヤ四一・一―八による康恩弘牧師の神の民、エスロンという題の説教、祝福の順でさされた。また、礼拝後には愛餐会、そして康恩弘牧師、

崔永模長老の講演もあつた。それから十数年前、当時の福岡教会移転新築の計画に伴い、米国より派遣されていた宣教師康恩弘牧師が居住していた米国メソジスト教会婦人会所有(UMC)の福岡市内の土地の利用を申し入れた、と同時に日本基督教団九州教区もその土地の利用を申し入れていた、その後福岡教会は独自に教会建設を開始したためその計画を西南地方会が継承した。UMCは一九八二年西南地方会と教区のジョイントプロジェクトとして相互のセンターの建設を提案してきた、それを両者が受けた。教区は舞鶴の土地(現在の会館)をすでに購入していたため、宣教師館

の土地での計画を断念し、舞鶴の土地の隣接地を購入し折半して利用することを提案、宣教師館の土地の処分で舞鶴の土地の代金の返済を済ませた。しかし隣接地の購入ができず小倉に土地を購入し、西南KCC会館の計画をした。

ジョイントプロジェクトの精神を生かし、相互の土地を両教団名義で分割登記をし、相互の会館内に専用で利用できる場所を占有する事となった。すでに福岡教会から別れ礼拝を始めていた福岡中央教会は、西南地方会の承認を受け、九州キ

한사랑교회서 嚴肅히 舉行



第四六回 關東地方會에
서 敎會와 牧師 加入 許
諾으로 七月三十日의 敎
會 加入式과 牧師 委任式
을 앞두고 한 사랑 敎會 鄭

燦宇 牧師가 지난 七月三日(月) 午前七時五三分 自宅에서 享年 三二歲로 召天하여 七月五日午後一時, 한사랑교회에서 鄭然元牧師의 司式으로 告別式이 挙行되었다. 告別式에는 遺家族과 地方會의 教役者, 信徒, 한 사람教會의 信徒들을 비롯하여 많은 弔客이 참석하였으며 金鍾武牧師의 祈禱, 司式者의 다모데후사 4.11.8의 聖經奉誦, 橫濱教會 尹宗銀 牧師의 福音의 競走를 完走한者의 題目으로 說教를 하였다. 尹牧師는 說教에서 갑작스런 죽음을 슬퍼하며 비록 젊은 主님의 종이라 하더라도 나라에 갓지만 그 牧師의 職務를 다하였으므로 善한 싸움을 다 싸우고 主님을 위해 달려갈	燦宇 牧師가 지난 七月三日(月) 午前七時五三分 自宅에서 享年 三二歲로 召天하여 七月五日午後一時, 한사랑교회에서 鄭然元牧師의 司式으로 告別式이 挙行되었다. 告別式에는 遺家族과 地方會의 教役者, 信徒, 한 사람教會의 信徒들을 비롯하여 많은 弔客이 참석하였으며 金鍾武牧師의 祈禱, 司式者의 다모데후사 4.11.8의 聖經奉誦, 橫濱教會 尹宗銀 牧師의 福音의 競走를 完走한者의 題目으로 說教를 하였다. 尹牧師는 說教에서 갑작스런 죽음을 슬퍼하며 비록 젊은 主님의 종이라 하더라도 나라에 갓지만 그 牧師의 職務를 다하였으므로 善한 싸움을 다 싸우고 主님을 위해 달려갈
--	--

길을 마치고 믿음음을 지니
牧師였기 때문에 믿음의
競争을 走한者라고 証
言하였다.

또한 弔辭는 한사랑教
회의 李裕熙執事, 總會代
表로 朴憲郁牧師, 東京神學
大學의 熊沢義宣牧師, 韓
國教會 親友 牧師가 하엿
다. 이어서 弔歌, 弔電 披
露, 遺家族의 인사, 祝禱
獻花의 順序로 進行되었다
葬地는 韓國의 淸州市의
先塋으로 하엿다.

한편 七月四日 午後六
時에는 鄭然元 牧師의 司
會로 李仁夏 牧師의 證
教 順序로 前夜 禮拜를 드

리기도 하였다.
 故人的 本籍은 淸州市
 牛岩洞이며 三男一女중三
 男으로 出生하였고 家族
 은 父母와 夫人, 一男一女
 이다. 家族은 七月二十二
 日, 韓國으로 帰國하였다
 鄭牧師는 一九九〇年 韓
 國長老會神學大學 大學院
 을 卒業, 一九九三年 日本
 의 東京神學大學 大學院을
 卒業, 一九九五年 現在 博
 士課程에서 研究하고 있
 다. 牧師 按手는 一九九三
 年三月에 예장(統合)의 忠
 淸老會에서 받았으며 一
 九九三年六月에 한사랑教
 會에 赴任하였다.



現在礼拝堂として利用するのみならず、日本語教室、オモニ学級、各種市民運動会会場所として多目的に利用されている。それ以来早10年を迎えた。当時両教団のジョイントプロジェクトの計画の具体化に尽力した。当時のJANNCの日本での責任者バートソン女史(招待したが出席できなかった)康恩弘牧師を迎え盛大に記念式を行った。師は神の宣教の業に耳を傾け、積極的

に宣教の業に参加する教会形成に励んで欲しいと熱く説いた。

(報告 崔正剛)

不動産業務全般

免許番号・愛知県知事③第5426番

太栄企業株式会社

代表取締役 金 光 洙
(名古屋教会 長老)

事務所 名古屋市熱田区川並町2番21号
(名古屋市中央卸売市場入口南側大栄ビル)
電 話 052 (682) 1177 (代)

自 宅 名古屋市千種区御影町2-55-5
電 話 052 (711) 4398

創業40年
通信・OA・OR機器全般販売・工事
簡易通訳設備
○300MHz使用(FMではない)
○工事不用 ○導入簡単

株式会社 高德通信工業
代表取締役 **李 建 豪**
(名古屋南教会 長老)
〒490-11 愛知県海部郡大治町大字砂子字村東233
電 話 (052) 431-3156(代)
FAX (052) 431-3190

創業30年（1996年）
 韓国への
 引越しは……
コスモス

東京 ☎(03) 3501-1487
大阪 ☎(0729) 39-6911
福岡 ☎(093) 622-3746
代表取締役 金 慶 得
(東京第一教会 長老)

三万名程度である。

従つて、今日日本で考えられてゐるような宗教的な教勢は本国内では無く、むしろ宗教という面だけを見るならば、韓国では宗教界や国、民族に大きな影響力や力は無い。日本では靈感商法や合同結婚式で有名になつたため、あたかも韓国国内でも同じぐらいの力があると錯覚しがちだが、そうではないのである。

統一教会の歴史において特徴として上げられることは二つあると思う。一つは創立されて四年後には、日本に宣教師を派遣するなど